

# 増田地区 交流センター通信

発行・編集：  
横手市増田地区交流センター運営協議会  
(増田地区多目的研修センター内)  
TEL 0182-45-5556  
FAX 0182-45-5560



降雪と悪天候に悩まされた今冬も終了し、待望の桜の開花が待たれる時節となりました。今年度も当地区交流センターで計画した事業のほとんどを無事に開催することができました。これもひとえに皆様のおかげと心から感謝申し上げます。

## 事業実施報告



### 令和7年1月26日(日)「てんこ小豆収穫祭」 (住民生活部)

古くから地域に伝わり、貴重な郷土食材とされている「てんこ小豆」の栽培から収穫までを行い、協力いただいた方々と「収穫祭」を開催しました。当交流センター委員をはじめ、増田町婦人会員や増田小学校児童、増田高校生、秋田てんこ小豆プロジェクトの方々、総勢36名が参加してくださいました。



当日は炊飯器での赤飯の作り方を習ったり、持ち寄った料理と炊き立ての赤飯を食べながら増田高校生の「てんこ小豆の活用」の発表に感心したりと大変有意義な収穫祭となりました。



### 2月2日(日)「ポーセラーツ創作講座」 (スポーツ・レクリエーション部)

真っ白な陶器に好きな色や模様の転写紙を貼ってオリジナルのテーブルウェアなどを作る“ポーセラーツ創作講座”を開催し、18人が参加しました。今回は、①お皿、②マグカップ、③タッパーの3種類から作りたいものを選んで制作することにし、参加した皆さんは作品作りに熱心に取り組んでおりました。



## 2月23日(日)「増田・冬まつり 2025」 (増田地区交流センター)

地域住民の交流と賑わい創生を図ることを目的に「増田・冬まつり 2025」を開催しました。当日は、増田小学校グラウンドでの“どんど焼き”に始まり、中・七日町通りでの4本の大人梵天、3本の増田小学校梵天部による梵天の妙技が披露され、集まった観衆の皆さんから盛大な拍手喝采を浴びておりました。また、それらに併せ2回にわたる餅まきの他、あま酒やおしるこのふるまいも行われ、通りはたくさんの人々で賑わいました。



### ～増田地区多目的研修センター使用についてのお願い～

- 空き状況を確認の上、「使用許可申請書」の提出が必要です。  
予約状況によりご希望に添えない場合がありますので早めの予約をお願いします。
- 使用3日前までに「使用許可申請書」を提出してください。  
申請書の提出前は「仮予約」扱いとなります。申請書は横手市のホームページからもダウンロードできます。郵送やFAXでの提出も可能です。
- 使用後は「利用報告書」への記入、提出をお願いします。  
実際に使用した時間、人数を記入して提出をお願いします。



**これからも「増田地区交流センター」をよろしくお願ひいたします。**

《お問合わせ》 増田地区交流センター事務局 (増田地区多目的研修センター内)

(電話)0182-45-5556

(FAX)0182-45-5560

